数-16-公-兵庫-KS-04

問１ 5×4×3＝60通り

問２ 1回目が4，5の場合，また1回目が3，2回目が5の場合が考えられるので，

×2＋×＝＝

問３ (1) *a*，*b*ともに十の位の数は変わらないので，百の位の数が一の位の数より2以上大きければよい。  
百の位が5のとき，一の位は1～3の3通り  
百の位が4のとき，一の位は1～2の2通り  
百の位が3のとき，一の位は1の1通り  
このとき，十の位の数は他の数ならなんでもよいので，

確率は ×＋×＋×＝×＝

(2) 十の位の数は変わらないから，

(a) 百の位と一の位の数の差が１のとき  
(例1)　514のとき，*a*－*b*＝514－415＝99  
413－314＝99，312－213＝99，524－425＝99  
(例2)　415のとき，*a*－*b*＝415－514＝－99で，*a*－*b*の値は，99か－99の2種類

(b) 百の位と一の位の数の差が2のとき  
(例1)　513のとき，*a*－*b*＝513－315＝198  
(例2)　315のとき，*a*－*b*＝315－513＝－198  
で，*a*－*b*の値は198か－198の2種類

同様にして，

(c) 百の位と一の位の数の差が3のとき  
*a*－*b*の値は，297と－297の2種類

(d) 百の位と一の位の数の差が4のとき  
*a*－*b*の値は，396と－396の2種類

以上より，全部で8種類